

“Dilettantismus in der modernen deutschen Kunst”

「ドイツ近代芸術における
ディレッタントンティズム」



ゲオルク・メルヒオール・クラウス《アンナ・アマリアの夜会》1795年、ヴァイマル古典財団
Georg Melchior Kraus, Abendgesellschaft bei Anna Amalia, Klassik Stiftung Weimar, Photo©Klassik Stiftung Weimar

18世紀、ヨーロッパの都市部では「ディレッタント」を自認する王族や裕福な市民たちが音楽会や素描、朗読会などを楽しむサロンを主催し始めます。彼らは、芸術を生業としない「愛好家」でした。こうした芸術を实践する場での交流から、文学者や音楽家による素描、あるいは美術家による演奏や詩作といった越境的な創作活動が行われるようになります。1799年に、ドイツのヴァイマルで活動していたゲーテとシラーが『ディレッタントンティズムについて』を発表すると、それまで否定的に捉えられてきたディレッタントが肯定的な響きをもつようになりました。つまり、日々の糧のためではなく「芸術のための芸術」を实践するディレッタントこそが真の芸術家であると宣言されたからです。バロック期以降、権威主義化し機能不全に陥っていた古い芸術体制が、在野勢力によって変革されていきます。

これまで、ディレッタントの創作活動は、プロの芸術家ではないことから包括的に研究されたことがありませんでした。しかしディレッタントは、純粋な芸術活動を目指す近代的な「理想的芸術家像」の源流として、重要な役割を演じていたのではないのでしょうか。このシンポジウムでは、ドイツからの研究者を交え、様々な視点からディレッタントの活動とその意味に迫ります。ディレッタントの歴史と展開を巡って近代的な芸術家像の誕生を明らかにしつつ、芸術教育の将来を議論することになるでしょう。ドイツの音楽、美術、文学、そして近代芸術の生成に関心のある方々の参加をお待ちしております。



NOMURA 野村財団



主催：東京藝術大学
主催：国立西洋美術館
協力：ポーラ美術振興財団
協力：野村財団
後援：ドイツ連邦共和国大使館

第一会場

国立西洋美術館 講堂 (地下2階)

Auditorium, National Museum of Western Art, Tokyo (B2 floor)
Friday 27 October 2017, 5:00 p.m. - 7:30 p.m.

先着130名 (聴講無料)

会場へは開演の30分前からお入りいただけます(自由席)。当日、16時より館内インフォメーションにて、お一人様一枚聴講券を配布します。Free of charge, but the audience is limited to 130 people. The Auditorium will open at 4:30 p.m.

※同時通訳(独語/日本語)付き
Presentations will be in German and Japanese with simultaneous interpretation.

2017年
10月27日
金曜日

第二会場

東京藝術大学 音楽学部第6ホール

Hall 6, Faculty of Music, Tokyo University of the Arts,
Saturday 28 October 2017, 10:00 a.m. - 6:00 p.m.

先着200名 (聴講無料)

会場へは開演の30分前からお入りいただけます(自由席)。Free of charge, but the audience is limited to 200 people. The Auditorium will open at 9:30 a.m.

※同時通訳(独語/日本語)付き
Presentations will be in German and Japanese with simultaneous interpretation.

2017年
10月28日
土曜日



東京藝術大学
Tokyo University of the Arts



国立西洋美術館 [東京・上野公園]
The National Museum of Western Art

1 17:00~17:30

挨拶
「ディレクタント研究序説—その歴史と展開の見取り図」
佐藤 直樹 (東京藝術大学 准教授)
Begrüßung und kurze thematische Einordnung des Symposiums
Ein Forschungsüberblick zum Dilettantismus
Naoki Sato, Tokyo University of the Arts

2 17:30~18:10

基調講演 Keynote I
「ヴァイマル古典主義の文脈から見たディレクタントイズムの形象」
トルステン・ファルク (ヴァイマル古典財団研究教育部門長/イェナ大学教授)
ヤナ・ピーパー (ヴァイマル古典財団)
Erscheinungsformen des Dilettantismus im Kontext der Weimarer Klassik
Thorsten Valk, Klassik Stiftung Weimar, Universität Jena
Jana Piper, Klassik Stiftung Weimar

18:10~18:20 休憩 (10分) Pause 10 Min.

3 18:20~19:00

基調講演 Keynote II
「1550-1800年に競争として素描を学ぶということ—芸術、教育、経済」
ウルリヒ・フィステラー (ミュンヘン大学教授/中央美術史研究所所長)
Zeichnen-Lernen als Wettstreit, 1550-1800. Kunst, Pädagogik, Ökonomie
Ulrich Pfisterer, Universität München, Zentralinstitut für Kunstgeschichte

19:00~19:30 質疑 司会: 陳岡めぐみ (国立西洋美術館 主任研究員)
Diskussion Moderatorin: Megumi Jingaoka, Kuratorin, National Museum of Western Art, Tokyo

初日
27. Okt. 2017
Auditorium (B2 Floor),
National Museum of Western Art, Tokyo

第一会場
27日
国立西洋美術館
講堂 (地下2階)

1 10:00~10:30

「王族たちの美術活動—ザクセン宮廷の素描と旋盤細工」
佐藤 直樹 (東京藝術大学 准教授)
Kunsttätigkeit am kursächsischen Hof - Zeichnen und Drechseln
Naoki Sato, Tokyo University of the Arts

2 10:30~11:00

「ゲーテのディレクタントイズム—
『収集家とその友人たち』と『ディレクタントイズムについて』」
眞岩 啓子 (早稲田大学 講師)
Dilettantismus bei Goethe — „Der Sammler und die Seinigen“
und „Über den Dilettantismus“
Keiko Maiwa, Waseda University, Tokyo

3 11:00~11:30

「1800年頃の侯爵夫人と女性市民階級—
ディレクタントイズムにおける共通点はあるのか?」
コルドウラ・ビショッフ (ドレスデン国立版画素描館、ドレスデン工科大学講師)
Vereint im Dilettantismus? Fürstinnen und Bürgerinnen um 1800
Cordula Bischoff Kupferstich-Kabinett Dresden, Technische Universität Dresden

11:30~12:00 質疑 質疑 Diskussion
12:00~13:00 昼食休憩 Mittagspause

4 13:00~13:30

「ヴァイマル公妃アンナ=アマリアのジングシュピール
《エルヴィンとエルミーレ》—音楽史の文脈から」
大角 欣矢 (東京藝術大学 教授)
Erwin und Elmire: Singspiel von Anna Amalia,
Herzogin zu Sachsen-Weimar-Eisenach, im musikgeschichtlichen Kontext
Kin-ya Osumi, Tokyo University of the Arts

13:30~14:10 ゲーテ (台本) と公妃アンナ・アマリア (作曲) のジングシュピール《エルヴィンとエルミーレ》より
Erwin und Elmire (Auszug),

Singspiel von Johann Wolfgang von Goethe (Text) und Herzogin Anna Amalia (Musik)
金持 亜実 Ami Kanaji (Sop.), 寺島 弘城 Hiroki Terajima (Ten.), 金沢 青児 Seiji Kanazawa (Ten.)
澤村 杏太朗 Kyotaro Sawamura (Cond.), 東京藝術大学学生 Studenten von der Tokyo University of the Arts

5 14:10~14:40

「作曲家フェーリクス・メンデルスゾーン・バルトルディと素描:
スイス旅行を例にして」
星野 宏美 (立教大学 教授)
Komponieren und Zeichnen: Künstlerische Ausdrucksformen
von Felix Mendelssohn Bartholdy am Beispiel seiner Schweizer Reisen
Hiromi Hoshino, Rikkyo University, Tokyo

14:40~15:00 質疑 質疑 Diskussion
15:00~15:30 コーヒーブレイク Kaffeepause

6 15:30~16:00

「ディレクタントの芸術としてのランドスケープ・ガーデニング—
ゲーテからヘルマン・フォン・ピュックラー=ムスカウへ」
尾関 幸 (東京学芸大学 教授)
„Landscape gardening“ als Kunst für Dilettanten —
von Goethe bis Hermann von Pückler-Muskau
Miyuki Ozeki, Tokyo Gakugei-University

7 16:00~16:30

「ディレクタントイズムと近代社会: カール・グスタフ・カールスの芸術理念」
仲間 裕子 (立命館大学 教授)
Dilettantismus in der modernen Gesellschaft:
Carl Gustav Carus und seine Kunsttheorie
Yuko Nakama, Ritsumeikan University

8 16:30~17:00

「教育学から見たディレクタントイズムの可能性」
小松 佳代子 (東京藝術大学 准教授)
Dilettantismus als ein Aspekt der Bildung
Kayoko Komatsu, Tokyo University of the Arts

17:00~17:30 質疑 質疑 Diskussion

9 17:30~18:00

全体討議 司会: 佐藤 直樹
Kommentar und Abschlussdiskussion Moderator: Naoki Sato



Tokyo University of the Arts

Hall 6

B2 floor

NMWA

JR Ueno st